

婚礼の儀式には祈りと喜びの感情が満ちあふれています。その心情を表現するために、花嫁を美しく彩る婚礼衣装や、婚儀に用いられる様々な器物、婚礼調度品、そしてその場を演出するありとあらゆるものには、幸せを祈る色や形、模様が用いられました。本展では江戸時代から近代初期にかけての「ハレの日」の華やかな女性の婚礼衣装や婚礼調度品を紹介します。



打掛(館蔵)



鏡台(不老仙館収蔵)



雛道具
(館蔵)

【展示解説】

各日 午前11時から午前11時30分

令和5年 10月29日(日)、11月12日(日)

11月23日(木)

令和6年 1月7日(日)、2月18日(日)

場所:企画展示室

